

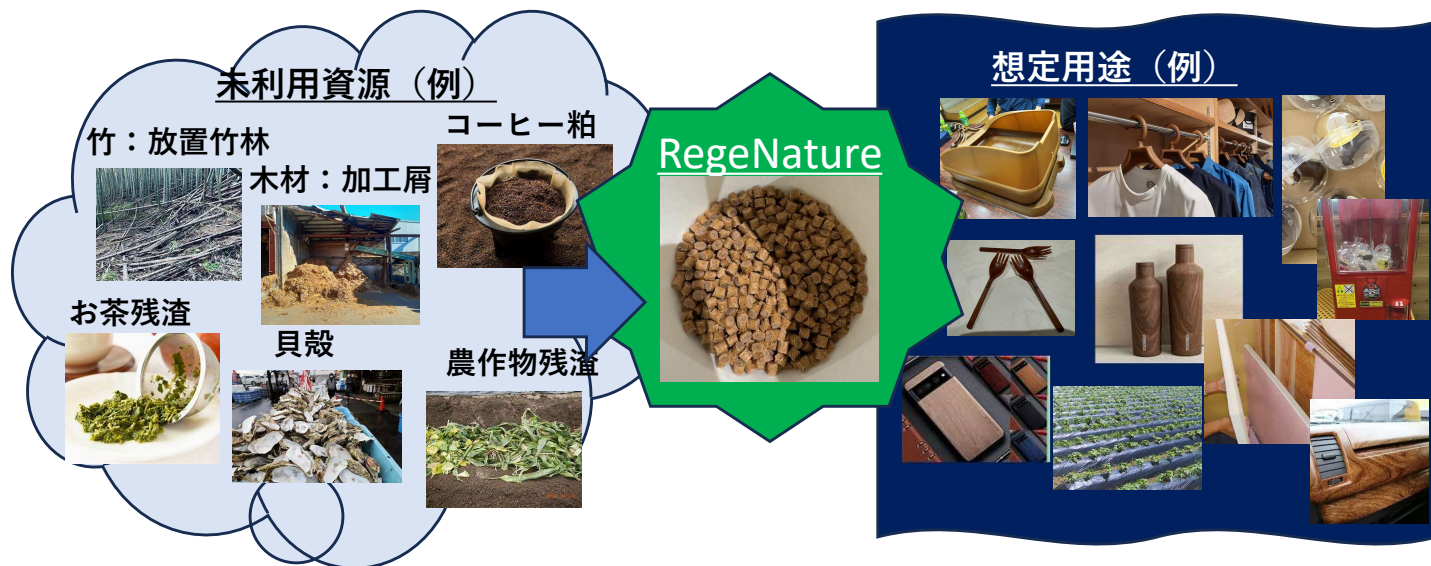
RegeNature_100%バイオマスコンパウンド



REFINE HOLDINGS CO.,LTD.

RegeNature とは

- ・未利用資源を自然のまま生まれ変わらせるというコンセプトの100%バイオマスコンパウンドです。
- ・再生する"Regenerate"と自然"Nature"を組み合わせ、この名前をつけました。



RegeNatureの特長 (従来のバイオマスコンパウンドとの違い)

- ・RegeNatureには従来のバイオマスコンパウンドとは異なる5つの特長があります。
- ・①100%バイオマス、②自由な成形性、③剛直/柔軟制御、④香り/外観、⑤生分解性です。

①100%バイオマス
石油材料を一切使いません



日本有機資源協会
バイオマス100マーク審査合格
認定番号250019、250020

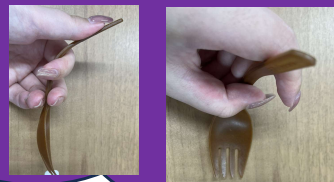
②自由な成形性
精細な成形が可能です



鮮やかな転写性

優れた流動性

③剛直/柔軟を自由自在
木でありながら曲がります



④自然な外観/香り
素材そのものの外観/香り
を感じます

⑤生分解性

自然に分解していきます

RegeNatureの物性

青字は優れている点

区分	特性	単位	規格	RegeNature		市販品	
				屋久杉 タイプ 40～80vol%	竹 タイプ 40～80vol%	(注5) Wood Plastic	ABS
環境特性	バイオ度	wt%	ISO166620-2	100	100	<30	0
	生分解性 土/汚泥/海	有無	—	有	有	無	無
物理特性	比重	—	ISO1183	1.09～1.14	1.15～1.20	1.05	1.09
機械特性	引張強度	MPa	ISO527-2	9～10	8～10	20～60	40～80
	引張弾性率	MPa	ISO527-2	310 ～1300	250 ～1500	1800 ～2400	1800 ～2400
	引張破断歪	%	ISO527-2	9～70	6～75	5～10	20～100
	シャルピー 衝撃強度	kJ/m ²	ISO179-1 :2023	6～18	6～13	1～3	>6
熱特性	HDT (注3) 0.45MPa	°C	ISO75-1:2013	35～57	32～60	70	50～70
成形性	MFR (注4)	g/ 10min	ISO1131-1 :2021	6～14 (180°C)	1～8 (180°C)	1～4 (200°C)	10～60 (220°C)

(注3) 熱変形温度：数字が高い方が耐熱性に優れるが、この温度で分解や変形するわけではない。

(注4) メルトフローレート：温度が低く、数字が高い方が成形性（熱流動性）に優れる

(注5) 市販の木質系バイオマスプラスチック：ポリプロピレンにウッドチップを添加したもの

RegeNatureのタイプ

